

課題管理表

受注・製造進捗管理システム 導入 / 株式会社サンプル企業 / 担当・期限が空の行と、期限を過ぎて閉じていない行は自動で赤くなる

全件
10

未着手
3

着手中
4

完了
3

期限超過
0

担当か期限が空
1

基準日: 2026-12-05（この表は TODAY() で毎日変わる）

#	分類	課題	起票日	起票者	担当	期限	状態	残日数	対応の記録	閉じた日
1	体制	生産管理の通常業務を誰が肩代わりするか（12〜2 月に週 5 時間）	2026/10/27	AI活用推進担当	製造部長	2026/11/30	着手中	52	11/14 営業課長と相談。営業が受注入力の一部引き取る案。11/28 に決める	
2	環境	工程 4 の Wi-Fi の電波が届くか（実測）	2026/10/27	AI活用推進担当	製造部長	2026/11/07	完了		11/05 実測。工程 4 は -78dBm で不足。中継機 1 台（¥32,000）で -52dBm に改善。発注済	2026/11/07
3	移行	図面 426 件の紐付けを誰がやるか	2026/10/27	AI活用推進担当	製造部長	2026/11/14	完了		11/12 生産管理が 1 日 40 件ずつ、11 営業日で実施と決定。年末年始を外す	2026/11/12
4	試験	受入試験の項目を作る（Must 28 件ぶん）	2026/10/27	AI活用推進担当	AI活用推進担当	2026/12/19	着手中	71	12/05 時点で 18/28 件。SC-06 の性能試験の測り方を B 社と調整中	
5	教育	現場 22 名への説明会の日程（10 分 × 2 回）	2026/10/27	AI活用推進担当	製造部長	2027/01/30	未着手	113		
6	連携	会計ソフト（弥生会計）の CSV 取込形式の確認	2026/10/27	AI活用推進担当	経理	2026/12/12	着手中	64	12/01 弥生のサポートに確認。仕訳日記帳形式で取込可。B 社に仕様を渡した	
7	設計	SC-06 の良品数の既定値を「指示数量」にする件、B 社の実装を確認	2026/11/21	製造部長	AI活用推進担当	2026/12/05	完了		12/03 試作で確認。完了→OK の 2 タップで終わることを現場 3 名が確認	2026/12/03
8	移行	品目マスタに材質の記載が無い図番が 184 件見つかった	2026/11/28	生産管理	生産管理	2026/12/26	着手中	78	12/05 時点で 96 件を特定。残り 88 件は客先に問い合わせが要る	
9	設計	帳票（納品書）の様式が客先ごとに 4 種類ある	2026/12/02	営業課長			未着手			
10	体制	並行運転期間の営業 2 名の二重入力、どちらが正本か決める	2026/12/04	生産管理	製造部長	2027/01/16	未着手	99		

担当か期限が空の行は赤くなる。埋めるまで、この表の上では課題として扱われない。

期限を過ぎて『完了』でない行も赤くなる。残日数は =期限-TODAY() で毎日変わる。

1 人が同時に持てる課題は 3 件まで。超えたら優先順位を代表が決める。

リスク管理表

リスクは起きたら課題になる。起きる前に手当てを決めておく。

#	起きると困ること	起きやすさ	影響	点数	起きる前にやること	起きたらどうするか	見る人	状態
1	生産管理が 12〜1 月に時間を取れない	3	3	9	11 月末までに通常業務の肩代わりを決める	稼働を 4 月に延ばす（2 月に判断）	代表	対応中
2	工程 4 に Wi-Fi が届かない	2	2	4	11 月 7 日までに実測する	有線+据置端末（+¥180,000）	製造部長	解消
3	図面の紐付けが 1 月に終わらない	2	2	4	毎月末に進み具合を測る	外部委託（¥84,000・見積済み）	製造部長	監視中
4	B 社の主担当が交代する	1	3	3	契約に引き継ぎ 2 週間の条項を入れた	引き継ぎ期間ぶん日程を延ばす	AI活用推進担当	監視中
5	2 月の受注が平年より多い	1	2	2	1 月末の受注残を見る	並行運転を 1 週に短縮する	生産管理	監視中
6	マシニング 2 号機（14 年目）が故障する	1	2	2	—（本件の範囲外）	本件を一時停止し、設備を優先する	製造部長	監視中
7	品目マスタの材質不明 184 件が客先から回答されない	2	2	4	12 月中に問い合わせを出し切る	材質を「要確認」で登録し、稼働後に埋める	生産管理	対応中

点数 = 起きやすさ × 影響（各 1〜3）。6 以上は赤。手当てを打ったら『起きやすさ』を下げる。

週次の記録 — 測るのは 3 つだけ

「進捗率 65%」は書かない。数えられるものだけを測る。時間・件数・受領した成果物の 3 つ。

週	週末の日付	生産管理 予定 h	生産管理 実績 h	達成率	図面の紐付け 累計	図面 進捗率	受領した成果物	気づいたこと
1	2026/10/30	1	1	100%	0	0.0%		
2	2026/11/06	1	2	200%	0	0.0%		Wi-Fi 実測。工程 4 が不足と判明（課題 #2）
3	2026/11/13	1	1	100%	0	0.0%		
4	2026/11/20	1	0	0%	0	0.0%	M1 設計の合意	生産管理が月末棚卸しで 0 時間
5	2026/11/27	4	3	75%	0	0.0%		
6	2026/12/04	4	4	100%	40	9.4%		材質不明 184 件が判明（課題 #8）
7	2026/12/11	4	0	0%	40	9.4%		
8	2026/12/18	4	0	0%	40	9.4%		
累計		20	11	55%				

2 週続けて予定の 70% を下回ったら、行全体が赤くなる。そのときは日程を組み直す。

累計は予定 20 h に対し実績 11 h（55%）。7・8 週が 2 週続けて 0 h のため規則が発動している。原因は 12 月の繁忙で、リスク R1（生産管理が 12～1 月に時間を取れない）が現実になった。

→ 課題 #1（通常業務の肩代わり）を 11/28 期限で立てているが、決着していない。12 月第 3 週の週次で稼働日の見直しを議題にする。